学校番号	3010

令和8年度　　工業　　科

教科	工業	科目	課題研究	単位数	3 単位	年次	3 年次
使用教科書	建築設計製図（実教出版）						
副教材等	自主編成資料						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

各種建築設計競技と卒業設計に取り組みます。自身で設定した課題に対してしっかりとしたリサーチをおこない計画的に取り組んでください。定期的な課題のチェック日に設定される目標以上に課題を進めてください。修得には原則、すべての課題の完成と提出を必須とします。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】

自身で設定した設計趣旨を満足できる建築物を設計するためにリサーチし、レポートできる。

【思考力、判断力、表現力等】

コンペに参加するにあたって必要な表現力を身につけそれを表現することができる。

【学びに向かう力、人間性等】

建築設計に必要な技能・知識を理解し、自身で学ぶことができる。独自のコンセプトを設定しそれを反映させた建築設計ができる。設計した図面やコンセプトを適切な方法でA1用紙にプレゼンテーションできる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a：知識・技術	b：思考・判断・表現	c：主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	コンペ課題や自身で設定した建築設計課題に関する基礎的・基本的な知識を身に付け、課題に取り組むことを通して社会に対する建築物の意義や効果を理解し、設計者としての意義や役割を理解している。 創造的・合理的な建築計画ができ、それを適切に人に伝える技能を活用し、表現できる。	コンペ課題や自身で設定した建築設計課題に関する諸課題の解決をめざして思考を深め、基礎的・基本的な知識をもとに実践的な事例に対して設計者として適切に判断し表現する創造的・合理的な能力を身に付けている。	コンペ課題や自身で設定した建築設計課題について関心を持ちそれらの計画や設計に主体的に取り組もうとするとともに創造的・合理的に考える態度を身に付けている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	建築を取り巻く課題と解決策を考える1	設計競技への参加・課題の読み解き・設計方針設定・エスキス作成・本図面作成	a:課題に応じた建築物を設計し、それを適切に人に伝える技能を活用し、表現できる。設定課題の起点となった社会問題を読み解き建築を取り巻く社会情勢を理解している。 b:課題に関する諸課題の解決を目指して思考を深め、基礎的・基本的な知識をもとに実践的な事例に対して設計者として適切に判断し表現する創造的・合理的な能力を身に付けている。 c:課題に関する諸問題について主体的に取り組もうとしている。	学習状況の観察	課題の取組状況・成果	課題の提出状況
2・3	建築を取り巻く課題と解決策を考える2	卒業設計課題・設計建築物の設定・事例研究・コンセプト設定・エスキス作成・本図面作成	a:課題に関する諸課題の解決を目指して思考を深め、基礎的・基本的な知識をもとに実践的な事例に対して設計者として適切に判断し表現する創造的・合理的な能力を身に付けている。 b:課題に応じた建築物を設計し、それを適切に人に伝える技能を活用し、表現できる。c:課題に応じた建築物の模型を製作し表現できる。設定課題の起点となった社会問題を読み解き建築を取り巻く社会情勢を理解している。 c:課題に関する諸問題について主体的に取り組もうとしている。	学習状況の観察	課題の取組状況・成果	課題の提出状況

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度